

3-1
3-2
3-3
3-4

活動結果報告書

令和2年10月19日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 川崎 俊之



下記のとおり報告します。

日程 令和2年10月19日(月曜日)～令和 年 月 日(曜日)

活動先 市議会だより

活動目的

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 みなかみや印刷

支払金額 110,000円

配布先 市内各所

配布部数 約11,600枚

別添のとおり

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしていきます

議員・議会活動



議場



議員在職10年以上一般表彰

中学校部活動廃部について



中学校部活動を廃部するのは子ども達の夢を奪うことになるのではないか、教育委員会の方針は！

【実状】

市内中学校8校の部活動数：

運動部	62
文化部	19
計	81

部活を担当している教諭は160人

(1部活動に対して2人の教諭が担当)

武生第6中学校女子ソフトテニス部が今年の8月に廃部になりました



答弁

部活動は生徒の希望や保護者の思い、学校の指導体制、さらには地域の協力体制など多方面から検討すべきと考えます。生徒の部活動参加の機会が損なわれないよう複数校の生徒が拠点校の部活動に参加するなど、合同活動の取組みを推進していくことも必要と考えます。

令和2年

9月定例会：質疑応答

○北陸新幹線 周辺整備事業について



6,100万円の増額分で魅力ある「みちの駅」になるのか！
他の「みちの駅」とはちがった特徴ある施設にすべき！

他の質疑

- ◎ 観光誘客促進事業について
- ◎ 観光推進事業について



外観(コウノトリストリート)

令和2年

9月定例会：教育厚生委員会での質疑内容

○武生中央公園水泳場再整備事業について



夏場の小学校の水泳教室で使用されると思うが監視員を含め十分な管理体制を整えていただきたい！

他の質疑

- ◎ しきぶ温泉湯楽里 管理事業について



イメージ図(外観)

「9月定例会を顧みて」

今回の令和2年9月の一般質問には17人の議員が登壇し、半数以上の議員が新型コロナウイルス関連の質問をされました。越前市議会では毎回多くの議員が一般質問をしています。(他の市、町の議会より多い) 私達議員は、予算の執行は出来ませんが議決権があります。事業の変更、予算の増額・減額に結びつけられるよう日々現場第一主義でなければなりません。議場で新年度予算、補正予算、条例等について市長、担当理事者と真剣に向き合い、市民の皆様の声を届けていき、論戦をくりひろげる事が、私達議員の一使命だと考えています。今後も市民の代弁者として邁進してまいります。



令和
2年

9月定例会：一般質問より

並行在来線への出資および経営安定基金について



令和5年に開業する並行在来線の収支予測を示せ！
又、本市の公共交通（福鉄バス・福武線・市民バス）の支援として約1億2,142万円を負担しているが、公共交通に対する支援の在り方について十分調査研究すべきではないか！

【資料1】 福井県の並行在来線収支予測

		開業時 (2023年度)	開業時 (2023年度)
収入	運賃収入	14.8億円	13.3億円
	運輸雑収	0.3億円	0.3億円
	貨物線路使用料	17.8億円	17.8億円
	計	32.9億円	31.4億円
費用	人件費	15.6億円	15.6億円
	運行経費	4.7億円	4.7億円
	鉄道資産保守費	12.7億円	12.7億円
	管理費	4.0億円	4.0億円
	償却費、税金、利息	4.1億円	9.4億円
計	41.1億円	46.4億円	
収支差		8.2億円の赤字	15億円の赤字

【資料2】 支出

- ・福井鉄道福武線維持修繕費等補助金 43,050,000円
 - ・地方バス路線活性化推進補助金 49,375,000円
 - ・市民バス運行委託料 (福祉運行事業業務委託含む) 59,243,067円
 - 合計 151,668,067円
- 収入 (県補助金)
- ・市町生活交通維持支援事業補助金 (路線バス) 5,632,000円
 - ・市民バス運行事業県補助金 24,618,000円
 - 合計 30,250,000円
 - 市負担額 121,418,067円



収支予測では開業後の10年間トータルで赤字額は100億を超えると思われる。公共交通は多くの地域住民にとってはなくてはならない社会基盤であり維持していくべきと考える。少子高齢化が進展する中で、公共交通の利用実態が変化していくと予想されます。限られた予算で効率の良い運行及び支援が行えるよう調査研究に努めてまいります。

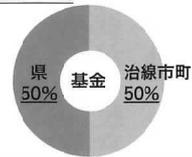


要望
しました

※収支予測100億円を超す赤字を県 (50%) 治線市町 (50%) で負担するのはおかしい！
※このままでは本市は多額の負担額になる！
◎県の割合を増やすこと
◎治線市町だけではなくオール福井 (県内17市町) で取り組む必要があります！

【資料3】

経営安定基金の拠出割合
(赤字を負担するお金)



経営安定基金の規模については、市町の財政負担が過大とならないよう県に強く求めているところです。国に対しても並行在来線の経営が成り立つようさらなる支援を要望してまいりたいと思います。

伝統工芸品の支援を示せ！



紙の文化博物館、卯立の工芸館、パピルス館の運営状況が悪化している中、営業支援も含め中長期的に経済支援をすべきである。



新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長引く中、和紙の里施設の指定管理など和紙産地において様々な影響がでていると認識しています。近日中に産地組合の要望を十分お聞きした上で支援策を早急に実施してまいります。



産業と観光の双方の面から効果的に支援できるよう国、県と連携してまいります。



紙の文化博物館



卯立の工芸館



パピルス館

第1四半期の比較

区分	第1四半期			
	R1	R2	前年比	
紙の文化博物館・卯立の工芸館	入館者数	7,731	424	△94.5
	入館料	537,550	37,650	△93.0
パピルス館	入館者数	20,892	3,228	△84.5
	体験者数	4,731	241	△94.9
	体験料	2,655,600	153,200	△94.2

発行者

越前市議会議員
川崎としゆき
越前市矢船町2の9の1

活動結果報告書

令和3年3月30日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 川崎 俊之



下記のとおり報告します。

日程 令和3年3月30日 (火曜日)～令和 年 月 日 (曜日)

活動先 市議会だより

活動目的

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 みなかみや印刷

支払金額 110,000円

配布先 市内各所

配布部数 11,600枚

別添のとおり

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただき、努力をしていきます

議員・議会活動



知事との勉強会



市民と議会との語る会

令和3年

3月定例会：質疑応答

◎補助公園整備事業について



利用人数の少ない都市公園の遊具改修は財政負担になるのではないか。

◎中心市街地活性化事業について(地域おこし協力隊)



目にみえる積極的なまちづくり・地域力強化に尽力していただきたい。

◎地域防災事業について



今回、企業(4社)に対して一時避難に必要な資機材を整備し助成するが、今後も多発する自然災害に対して、多くの企業と協定を結ぶべき。



白崎公園

地域防災力の充実強化
■市内企業の地域住民用一時避難所開設を支援



地域防災対策事業
地域・企業防災連携推進事業補助金
200万円
●主な事業内容
企業などの所有する建物や住民の一時避難場所として提供してもらうことに対して、一時避難に必要な資機材の整備に助成を行う。
●補助額
1件あたり最大50万円

他の質疑

- ◎ ふるさと納税推進事業
- ◎ 岩内山整備について
- ◎ 広域避難場所資機材配備について 等



令和3年

3月定例会：教育厚生委員会での質疑内容

◎養護老人ホームについて



養護老人ホームの入居者減少の改善と今後の職員待遇維持の支援をすべき。

入所にあたっては、措置なので市が責任を持って対応して欲しい。入所者が減少した場合でも、措置として定員の職員分の人件費を確保すべき。



養護老人ホーム

◎子ども食堂について



子どもの居場所づくりについて今後も継続した財政支援をすべき。

他の質疑

- ◎ 武生中央公園水泳場再整備について
- ◎ 武生東運動公園陸上競技場改修について
- ◎ 児童相談事業について
- ◎ 小学校施設営繕事業について
- ◎ 斎場施設管理事業について
- ◎ 地域包括支援センターについて

武生東運動公園陸上競技場



「三月議会を顧みて」

今回の令和三年三月議会にて、新年度の当初予算が計上されました。

特に北陸新幹線(仮称)南越駅周辺のまちづくりについては、越前市オー

プンイノベーション推進ビジョンが示されました。

広大な一〇〇haの土地に先端産業ゾーンを中心に未来創造ゾーンのイメー

ジが示されましたが、内容がわかりにくく、今後市長自らが地元住民、市

民の皆様説明していく事が重要であります。越前市が発展していくため

には市民福祉に直結する事業をきめ細かに展開していく事が重要で今後も

市民の皆様の声を議会に届け努力してまいります。

令和
3年

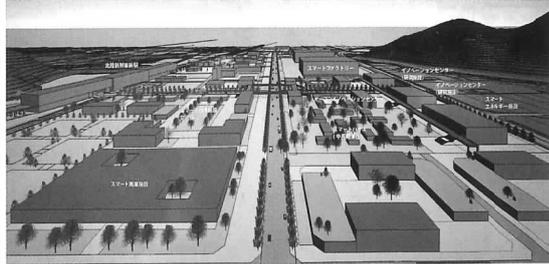
3月定例会：一般質問より

◎北陸新幹線（仮称）南越まちづくりについて

川崎
としゆき

駅周辺の100haは3町内で1つの農業法人と2つの集落営農組合の3経営体が個人農家と共存しながら、各集落の営農を担っている。現状でも耕作面積が減少していく中で維持管理に努めています。開発行為により、農業従事者を無くすことにならないように、行政の最大限の支援が必要！

先端産業ゾーンを中心とした未来創造ゾーン イメージ図(3D)



北側から

答弁

駅周辺の営農を担っている方々には、水田を活用した大麦やそば等の転作作物の作付など、本市の農業施策に沿った営農活動を行っていただいている。今回の開発にする農地の縮小等により、農業経営に支障が出ないように、関係機関と連携を図るとともに今後とも、地域の実情や個々の営農規模に応じた支援を行っていきたいと考えています。



100haの農地

川崎
としゆき

駅周辺のまちづくりについての事業は地元住民は大きな不安を持っています。官民連携のプロジェクトのスケジュール案、サウンディング調査、公募開始、事業者選定、官民連携協定締結と進めていく計画だが、市長はまずは地元住民に対してわかりやすく説明を示すべき。

市長の
答弁

3月下旬からのサウンディング調査の実施に先立ち、私が出席した上で、官民連携プロジェクトの概要等に関する住民説明会を開催し、地元の皆様にご理解をお願いしてまいります。

◎ワクチン接種体制について

川崎
としゆき

寝たきり高齢者、障がいをお持ちの方に送迎バスや、タクシーチケットを配布すべきと思うがどうか。

答弁

集団接種会場での接種をご希望の方で、ご自身での移動が困難な高齢者の方については、希望により、ご自宅近くから会場まで、無料の送迎バスの運行を検討しております。

また、車椅子を使用している高齢者の方や障がいをお持ちの方の接種会場までの移動について、市内医療機関での個別接種を希望する場合には、現在、介護タクシーサービス利用の認定を受けている方に対し、介護タクシーをご利用できることとしたいと考えています。

なお、その際、介護タクシーの利用料等のご負担に関する支援については現在、検討中です。

他の一般質問

◎ 並行在来線開業スケジュール見直しについて

川崎としゆきがお届けする「市議会便り」

発行者

越前市議会議員
川崎としゆき
越前市矢船町2の9の1